

多度中小たより

た ど なか しょう



暦の上では冬を迎えました

立冬を迎え、暦の上では冬となりました。今後は、朝夕とも寒さが増してくることでしょう。登校時、ポケットに手を入れている子を時々見かけるようになりました。安全を確保するためにも、手袋をつけるなどして、ポケットに手を入れて歩かないようご家庭でも声かけをお願いします。

一方、今週は暖かい日が続いています。校庭には子どもたちの元気な声が響いています。笑顔いっぱい走り回っている姿を見るとこちらも笑顔になります。体力をつけて風邪など引かないようにしたいものです。

各学年において様々な活動が計画されています

11月には、各学年に応じた活動が計画されています。

先日、6年生は修学旅行に出かけました。グループに分かれて京都市内を分散学習しました。仲間と協力して時間内に全員ホテルまで戻ってくることができました。マナーを守って5分前行動ができる素敵な子どもたちでした。

5年生は、携帯電話やゲーム機器など電気で動くあらゆる機器に欠かせない『半導体』に関する出前授業を受けました。実は、三重県は日本で一番『半導体』を作っている県なのです。製造品出荷額が17年連続日本一の地域ということをお教えいただきました。

4年生2年生は、4小プロジェクトで多度地区4つの小学校の同級生と一緒に楽しい活動を行いました。

3年生は、社会見学に出かけ、1年生2年生は、自治会の方と校舎前に素敵な花を植える植栽の授業を行いました。



さまざまな活動の中で、知識と経験が培われ、教科書だけでは得られない様々な知恵が養われます。子どもたちが何を学んできたのか、ご家庭でも是非聞いてあげてください。

図書整備へのご協力ありがとうございます。

11月6日、『多度学園』開校準備の一つである「図書の本整理」を行いました。地域・保護者の方々に多数参加いただき、大変助かりました。ありがとうございました。

お耳拝借⑧ ～マスクで隠れてしまう表情～

人は、対面コミュニケーションにおいて、相手の考えや気持ちを理解しようとするとき、相手が話している言葉（言語情報）だけで無く、それ以外の非言語情報からも多くの情報を得ています。



中でも、表情は自分の中の感情や意思を外部に伝える手段として大きな役割を果たしています。コミュニケーションを円滑に行い、自分の意思を正確に伝えるためにも表情は重要です。表情は連鎖するとも言われ、不機嫌そうな表情でいると相手も不機嫌になり、自分が笑顔で接すると相手も笑顔になります。雰囲気は自らがつくり出すものです。グローバルな社会に出たとき、相手が不快に感じない雰囲気をつくることも大切ではないでしょうか。

表情をつくるのに大事な表情筋ですが、顔には約30種類の表情筋があります。表情筋は使わないでいると衰えてしまいます。マスクの下に顔が隠れていると表情筋を大きく動かす必要がありません。表情筋を使うことがへると、表情が乏しくなるとも言われています。コロナ禍でマスク生活に慣れている子どもたちに対して危惧されていることでもあります。



マスクを外したとき、自分の表情が相手に心地よい印象を与えられるように、日頃から自分の表情をチェックしてみても良いでしょう。口角をあげるなどして穏やかで豊かな表情をこころがけ、優しい視線を送れるようにしたいものです。